

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

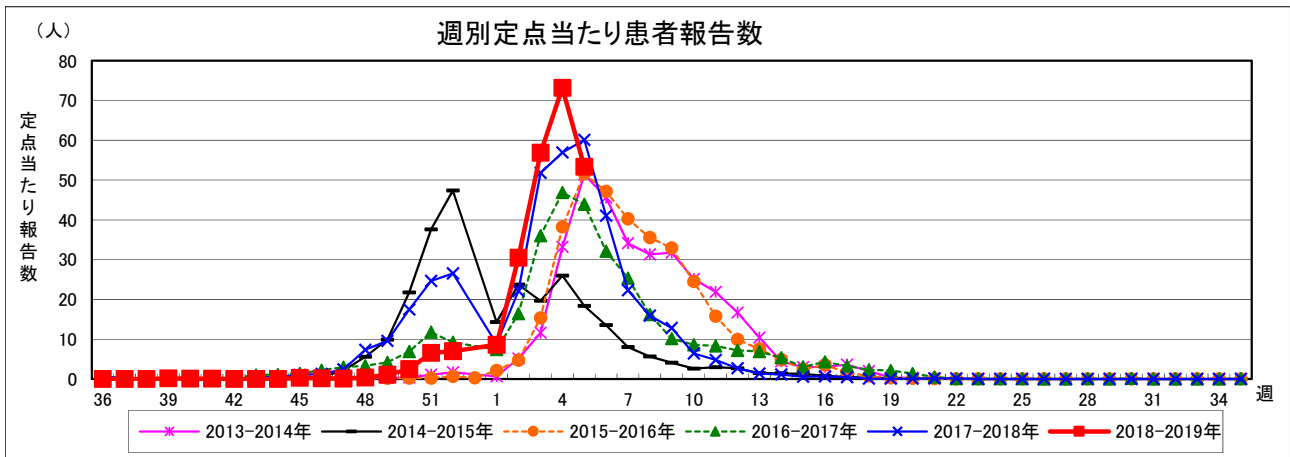
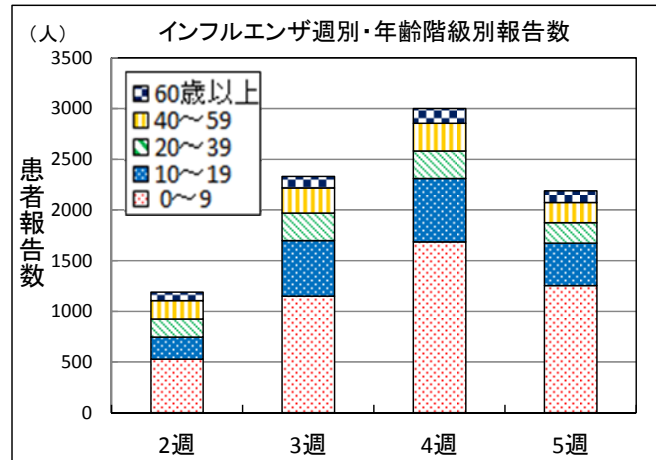
2018-2019 年シーズン 第 5 週(1 月 28 日～2 月 3 日)

1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 27 所、内科 14 ヶ所)からの患者報告数は 2,187 人、定点当たり報告数は先週の 73.17 人から 53.34 人と減少しました。しかし、引き続き流行警報開始基準値(定点当たり 30 人)を超え、市内で大きな流行が継続しているものとみられます。

基幹定点医療機関(1 ヶ所)からインフルエンザによる入院患者の報告が 8 人(A 型 7 人、B 型 1 人)ありました。

埼玉県内の定点当たり報告数は 65.68 人です。



2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 5 週は、学級閉鎖 124 学級(68 校)、学年閉鎖 4 学年(3 校)、学校閉鎖 1 校の報告がありました。

区別の報告状況(2019年5週)

	西区	北区	大宮区	見沼区	中央区	桜区	浦和区	南区	緑区	岩槻区
学級閉鎖(学校数)	5	7	6	7	3	7	12	8	7	6
学年閉鎖(学校数)	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1

3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2019年5週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	A香港	B山形 系統	Bビクト リア系統
18年第36週 ～19年第1週	11	11	6	4	0	1
2019年第2週	6	6	1	4	0	1
第3週	10	10	3	7	0	0
第4週	5	5	2	3	0	0
第5週	6	5	2	3	0	0
合計	38	37	14	21	0	2

※病原体定点の先生方には、引き続き検体採取のご協力をお願いします。

市内で直近の 4 週間(第 2 週～第 5 週)に採取された 27 検体から、A 香港型が 17 件、AH1pdm09 が 8 件、B 型ビクトリア系統が 1 件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(2 月 5 日作成版)によれば、第 1 週～第 4 週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、A 香港型が 253 件(51.2%)、AH1pdm09 が 237 件(48.0%)、B 型が 4 件(0.8%)でした。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり 1 人を超えた際に作成しています。

★平成 31 年 2 月 5 日 13 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。